

文理生は電車力で“高き志”を実現!

東大・国公立医学部合格者の平均通学時間は 1時間30分!



文理はいろいろな体験ができる環境がととのつていて、先生方の熱意もすごい学校です。

東京大学 大学院理学系研究科 地球惑星科学専攻 特任助教*

東京大学理学部 地球惑星物理学科卒業

同大学院博士課程修了 理学博士 松井 仁志さん

*取材当時。現在、名古屋大学 大学院環境学研究科 地球環境科学専攻 助教



難関大学に合格できる学力をつけるだけでなく、生徒一人ひとりが大きな花を咲かせることができるように文理では在学中にさまざまな体験をしています。

“高き志”を抱き、夢に向かって文理生たちは今年も羽ばたいています。

この春に卒業した多くの文理生たちのこれから活躍に期待しています。



▲朝6時から開放している
合格学習室 I・I・YOU 館



▲進路や授業の悩みを個別にサポート



ノーベル賞受賞者の先生をお招きしての
「最先端科学講座 ノーベル賞特別講演会」



夢は大きく宇宙へはばたく
理数科つくばサイエンスツアーア



高校2年 海外研修
異文化を肌で感じる貴重な体験



毎年著名な先生をお招きして行う
様々な講演会

グローバルに活躍する卒業生
文理の後輩達へ
“電車力”的メッセージ

授業で好きだったのは数学や理科系、体育でした。英語はそれほど好きではなく、国語はもう苦手でしたね。進路については、中間や期末、それに模試などの結果を見ながら、担任の先生に頻繁に進路相談をしていただきました。

中学では野球部、高校ではバドミントン部でしたが、とにかく部活を一生懸命楽しんでやりました。授業以外は部活、という学園生活でした。その分勉強に充てる時間は少なくなるので、短い勉強時間をどうやって充実させるかを考えました。授業は集中して受けましたし、部活が中断する中間・期末試験前はかなり勉強しました。部活で培った忍耐力や集中力は今でも役に立っています。研究は、「思ったようにうまくいかない」ということも多くあります、そういう中でも忍耐を持ってコツコツと続けていくことがとても大事なことだと感じます。

文理のいいところは、いろんなことを体験させてくれるイベントや環境が充実していて、先生たちの熱意もすごかったということです。これは一番大事な中学高校時代を過ごす上で、大きな力になったと思います。

2015年 主要大学合格実績

今年も文理生は素晴らしい実績を出しました。

**東京大学には24年連続で合格!
医歯薬獣医看護系学部約100名合格!**

カリifornia大学バークレー校	1名
東京大学 理科一類	1名
北海道大学	4名
一橋大学	1名
山形大学(医)	3名

國公立大学

北海道大学 4名

弘前大学 1名

東北大学 1名

秋田大学 1名

山形大学(医)

筑波大学 4名

宇都宮大学 1名

埼玉大学 5名

千葉大学 3名

首都大学東京 4名

電気通信大学 4名

東京大学 1名

東京外国语大学 2名

東京学芸大学 2名

東京藝術大学 1名

東京工業大学 1名

東京農工大学 2名

一橋大学 1名

横浜国立大学 2名

金沢大学 1名

信州大学 2名

静岡大学 2名

名古屋大学 1名

大阪府立大学 1名

神戸大学 1名

奈良女子大学 1名

愛媛大学 1名

島根大学 1名

宮崎大学 1名

琉球大学 2名

防衛医科大学校(医)

防衛大学校 5名

航空保安大学校 1名

国立看護大学校(看)

医学部医学科

山形大学 1名

防衛医科大学校 1名

日本大学 1名

帝京大学 2名

東京医科大学 1名

東京歯科大学 1名

東洋大学 3名

青山学院大学 24名

立教大学 38名

法政大学 71名

学習院大学 23名

国際基督教大学 2名

津田塾大学 2名

東京女子大学 8名

日本女子大学 6名

成蹊大学 23名

成城大学 8名

関西学院大学 3名

同志社大学 7名

立命館大学 4名

芝浦工業大学 25名

日本大学(医・歯・薬・看・農) 68名

麻布大学(歯医)

3名

北里大学(歯医・薬・農) 13名

他

歯・看護学部

国立看護大学校(看)

1名

東京歯科大学(歯)

2名

日本大学(歯)

3名

聖路加国際大学(看)

1名

東京女子医科大学(看)

1名

日本赤十字看護大学(看)

1名

北里大学(看)

1名

順天堂大学(看)

1名

西武文理大学(看)

1名

他

獣医学部

日本大学(獣医)

2名

北里大学(獣医)

7名

麻布大学(獣医)

2名

他

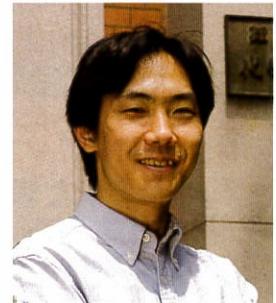


東京大学で活躍する文理の卒業生たちは、 卒業後も文理ファミリーとして、 在校生をサポートしています。

東京大学大学院理学系研究科 地殻化学実験施設 助教

東京大学理学部卒業 博士課程中途退学 理学系研究科助手任用 博士学位取得

角野 浩史さん



Good afternoon, ladies and gentlemen.

I'm Hirochika Sumino.

I graduated from the Seibu Gakuen Bunri Senior High School many ages ago, precisely in 1992.

First of all, I would like to express my sincere congratulations on 45th year anniversary of the Bunri Sato Gakuen Educational Institution. It is my great pleasure to have an opportunity to give a speech here.

◆「一歩一歩着実に歩みを進め」夢を実現

高校在学時、あるいはそのもっと前、小学生の頃からの私の夢は、研究者になることでした。まだ誰も知らない自然界の秘密を解き明かして、自分の好奇心を満足させることができ、しかもそれで生活の糧を得られる、理想的な職業と考えたからでした。ではそれを実現する上で、何が鍵になったかと言えば、「一歩一歩着実に歩みを進めてきた」ことと自分では考えています。それを私は文理高校で学びました。

◆学校での授業内容は完全に理解することを目指した

私は高校在学時、弓道部に所属していました。予備校などに通っている時間はありませんでしたので、ともかくも学校での授業内容を完全に理解することを目指しました。夜帰宅してからは疲れていて、勉強に集中することができませんでしたので、朝、早起きして、勉強する時間を作りました。一年生の時は一時間、二年生の時は二時間、三年生の時は三時間、毎朝欠かさず続けました。勉強時間が足りない時は、授業を集中して聴いて授業時間内に理解する、理解できなければ休み時間を使ってさらに先生に質問に行くということで補いました。この授業内容の完全理解については、科目を問わず全科目について目指しました。得意、不得意はあっても、どの科目でも授業で教わる内容を消化できる理解力と、覚えていられる記憶力を養わなければ、大学受験やその後の大学での勉強や研究は、とてもこなせないと考えたからです。これを三年間続けた結果、幸いにも東京大学に現役で合格することができました。多分に運にも恵まれたと思いますが、運がよければ引っかかるレベルまで自分を高めることができたのは、毎日の積み重ねのおかげであったと、この時実感しました。

◆着実に歩みをすすめていくことの大切さ

着実に歩みを進めていくことの大切さは、部活動や文化祭のゲート作りなどを通じても学びました。弓道部の夏合宿では、百射会というものがありました。その名の通り、百本矢を放ち、その当たり外れを記録する会ですが、これを始めたときにははたして今晩は寝られるのかと思ったものです。ですがこれも、一本一本こなしていくうちに、放った矢の本数を記録している正の字の数が段々と増えていき、ついに部員全員が百射を放ち終わったときの達成感と、心地よい疲労感は今でも覚えています。文化祭でのゲート作りも、何もなかったところに立派なゲートができていく過程は、作業そのものは大変でしたが、とても楽しいものでした。



貴重な体験について語ってくださった角野さん

今の仕事でも、到底組みあがらないように見える複雑な実験装置や、実現不可能に思えるプロジェクト、書けそうもない英語論文など、始める前はしり込みしてしまう困難に直面します。こんなときは、これまで述べたような経験を支えにして、ともかくもまずは手をつけることにして

います。「千里の道も一歩から」と言われますが、全くその通りで、やる前から困難を嘆いて一歩も踏み出さなければ、永遠にその目標には辿り着けないのです。大学院学生の頃もコツコツと論文を読み、実験データを蓄積し、学会発表や論文発表をこなしていたら、その間に身につけた技術を評価していただけて、今の職に就くことができました。特に自分に才能があったとは思えませんが、忍耐強く歩み続ける能力だけはあったのでしょう。

◆研究者になれたのは文理の先生の指導のおかげ

もう一点、文理高校で学んだことは、物事をなすなら一歩でも上を目指せ、ということでした。三年間担任としてお世話ををしていただくことになった小野隆彦先生と、初めて個別面談した一年生の一学期、私は将来の希望として、大規模な研究施設が集中している、とある学園都市にある大学に行きたいと先生に伝えました。そうしたら先生は、その施設を実際に利用しているのは、全国でトップクラスの他の大学の研究者達がほとんどであることを教えてください、そういった場で研究をしたいのならもっと上を目指せと言ってくださいました。このことが研究者になるには、レベルの高い大学に行かなければならぬというモチベーションになり、日々の勉強の大きな励みになりました。その結果として今、研究者としてやっていているわけですから、先生のご指導には大変感謝しています。

◆世界一になるチャンスはいくらでもある

そして今でも、一歩でも上を目指すというスタンスで、研究を続けています。学術的な研究の世界には国境はありません。専門の分野では、努力次第で世界一になるチャンスがいくらでもあります。私も国際学会に参加したり、少しでもレベルの高い国際紙に論文を投稿したりするようにして、この分野で世界の第一線に近いところにいられるように心がけています。留学もしましたし、そこで得た海外の仲間との共同研究を今でも続けています。少しでも上を目指すことを着実に続けていれば、気がついてみれば世界レベルで仕事ができている、ということなのでしょう。

◆井戸を掘り続けること

文理佐藤学園も、この45年の間に理事長の佐藤先生をはじめ、多くの先生方の不断のご尽力、「井戸を掘り続けてきた」賜物として、今の姿があるのだと思います。それは建学の精神の一つとして掲げられている「不撓不屈の精神」や、教育方針にある「最後までやり抜く強い意志を養う」にも現れています。また目標を高く設定されていたからこそ、小学校から大学・専門学校まで幅広い年齢層で高いレベルの人材を育成する、一大学園へと発展してきたのだと思います。その学園に現在所属されている在校生の皆さんも、それぞれなりたい自分、将来やりたいこと、すなわち夢に向かって、日々怠りなく努力していくれば、夢に近づくことができるはずです。努力すれば何ができる、とまでは申しませんが、努力は必ずなんらかの形で報われます。またこのような話は他のどこかで、何度も聞いたと感じられているかもしれませんが、それは一歩一歩着実に歩みを進めること、志を高く持つことが、夢を実現するために、普遍的に必要なことであることを端的に示しています。



西武学園文理中学校

Seibu Gakuen Bunri Junior High School

中高一貫6年間の徹底した教育で高い知性と幅広い教養を身につけ難関大学合格を目指します！

The six-year junior & senior high school structure enables students to acquire the high levels of learning and cultural knowledge necessary for entering top-notch universities.

文理は高き志をめざす**眞のグローバルエリート**を育てます！
明るい合格教育を行うために進化を続けています

夢に向かって努力 **高き志にチャレンジ** 新しい時代に活躍
社会に貢献するための使命感・勇気を持ったリーダー

★ 東京大学連続24年合格！

(東京大学および大学院への進学者140名以上！)

★ 医歯薬獣医学部合格 毎年100名以上！

★ 文理生は電車力で夢を実現！

(東大・国立大学合格者の平均通学時間1時間30分)

★ 生徒一人ひとりによりそうマンツーマンの きめこまかい指導で夢を実現する文理！



東京大学
特任助教

卒業しても在校生を
サポートしてくれる
文理ファミリーの
あたたかい絆

東大に夢を見つけて行こう！

英国流のエリート教育をベースに
世界のリーダーを育てる6年一貫教育を実践
Through the adoption of the British elite education system, our
programs foster the world leaders of tomorrow.

6年間の中高一貫教育の中で、生徒たちが夢を見つけ実現するための多彩な教育が実践されています。

イタリア研修・イートンサマースクールをはじめとする海外研修、「ノーベル賞シリーズ」や「エリート先端科学講座」など一流の講師を招いての講演会、一人ひとりが自分の夢を見つけるために世の中の職業について研究する「グローバルエリートプログラム」、学年の枠を取り払って文化的な活動を協力して行うことでコミュニケーション能力やリーダーシップを磨くCA (Creative Activity)、劇団四季のミュージカルほか一流の芸術に触れ感性を磨く芸術鑑賞会など、さまざまなプログラムにより、生徒一人ひとりが持つ可能性を大きく広げます。

また、現役合格を目指し段階的に力をつける独自の「2-3-1学習システム」、目標を設定し達成することで「やる気」を引き出すために設けられている各種表彰制度や特別選抜クラス、生徒一人ひとりに親身によりそう個別指導など、きめ細やかな文理の教育が世界で活躍するグローバルエリートを輩出しています。「文理東大合格ゼミ」「英検1級・準1級合格ゼミ」を開講しています。



文理狭山キャンパスは、1996年彩の国景観賞の奨励賞を受賞しました。



イタリア研修
Roma, Firenze,
Pisa, Venezia, Milano
ローマ教皇謁見式に参加。

次代を担う「世界のリーダー」として早くから異文化を体験。



グローバルエリートプログラム 東大研修



28の多彩な講座を用意
リーダーシップとチームワークを育てる
Creative Activity



コミュニケーション発信力!
「ロッテ」商品開発では
実際に発売された
商品もあります！

オックスフォード大学院
卒業のALTも参加した
"お餅つき大会"



Welcome to Seibu Gakuen
Bunri Junior High School
エリート先端科学講座
ノーベル賞受賞者特別講演

鈴木 章先生 ノーベル化学賞



西武学園文理高等学校

Seibu Gakuen Bunri High School

～レディー＆ジェントルマン・エリート教育～ 質の高い文理の教育が、揺るぎない知性と品性を備えた次代を担うリーダーを育てます！
The systematic Bunri-quality education creates new-generation leaders equipped with solid academic achievements and character.



文理は高き志をめざす**眞のグローバルエリート**を育てます！
明るい合格教育を行うために進化を続けています

夢に向かって努力 **高き志にチャレンジ** 新しい時代に活躍
社会に貢献するための使命感・勇気を持ったリーダー

★ 東京大学連続24年合格！

(東京大学および大学院への進学者140名以上！)

★ 医歯薬獣医学系学部合格 毎年100名以上！

★ 文理生は電車力で夢を実現！

(東大・国立大学合格者の平均通学時間1時間30分)

★ 生徒一人ひとりによりそくマンツーマンの きめこまかい指導で夢を実現する文理！

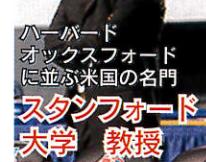
夢を実現した卒業生たち



卒業しても在校生をサポートしてくれる文理ファミリーのあたたかい絆



東京大学特任助教



一人ひとりの進路に適した学科・コース編成
Individually tailored curriculum.

将来の進路にあわせたカリキュラムに従って入学時から学習することで、効率的に国公立・難関私立大学への現役合格を目指します。

①エリート選抜東大クラス（普通科所属：東大・京大・国公立大医学部進学コース）
東京大学・京都大学・旧帝大・国公立大医学部などの超難関国公立大学への現役合格を目指す精鋭教育の特別クラス。2年次より、文系・理系のコースに分かれ、特別のカリキュラムにより効率的な学習を行います。

②普通科（文理進学コース）

今、社会では文系・理系いずれの分野にも対応できる幅広い教養と能力を備えた学際的な人材が求められています。このような社会的・時代的要請に応えることができるのが本校の普通科です。1年次にはさまざまな教科を幅広く学習し、文系・理系どちらにも対応できる視野を養い、その上で2年次以降、各生徒の個性・適性に合わせたコース選択が行われます。

③理数科（理数進学コース）

日本の医療や技術立国としての未来を担う研究者・技術者を目指すために、難関国公立大学の理工、生命工学、電子工学、情報技術、医歯薬系、獣医などへの進学を目指す生徒を対象としています。理数理科と理数数学などの専門科目が多く、実験・観察の授業や課外実習を交え、ハイレベルな授業展開と的確な指導により、医歯薬理工系学部進学者に絶対の自信をもたらしています。

④英語科（英語進学コース）

国際社会で活躍できる高度な語学力と異文化に対する広い見識を兼ね備えた国際人の育成を目指しています。ハイレベルな英語力を養成し、超難関大学のあらゆる分野の文系学部（法、経済、経営、総合政策、外国語、国際関係、教育など）への現役合格を目指します。

文理東京大学連絡会 文理医師連絡会 医学部文理OB会 文理医療関係者連絡会
弁護士文理OB会 会計士・税理士文理OB会

